

型 競 技

□ 勝敗の決し方

- (1) 全て指定型によるトーナメント方式(ベスト4から自由型)。
- (2) 判定は5審制による旗判定方式(同時上げ)。

□ 採点基準

動作の正確さ	① 立ち方・突き・蹴り・打ち・受けのそれぞれの技が正確であること。 ② 中間動作が適切であり、ムダな動きがないこと。 ③ 重心の移動やバランスに優れていること。
技の暖急	① 早く動くべきところが早く動けること。 ② 穏やかに動くべきところが穏やかに動けること。 ③ 連続動作が用法に即したリズムで動けていること。
力の強弱	① 力の入れるべき所に適当な力が入っていること。 ② 力を抜くべき所で力が抜けていること。 ③ 技の威力が表現できていること。
息の調整	① 息吹や気合が適切にできているか。 ② 呼吸の乱れがなく動作との調和が図れているか。

□ 競技の進行

- ① 選手は呼名されたら礼をして試合場に入り演武開始場所に立つ。
- ② 主審の「正面に礼」の号令で礼をする。
- ③ 主審が右手を高く上げたのを合図に型を開始する。
- ④ 型が終了したら自分でなおり主審の号令を待つ。
- ⑤ 主審の「判定お願いします。判定」の号令で全員が一斉に旗を上げる。
その時、副審は一斉に笛を吹く。
- ⑥ 主審の「正面に礼」の号令で選手は礼をして退場する。